大会ルール フルコンタクト空手ルール

【1】試合時間

◆ 各クラス　　本戦 1分30秒⇒延長 1分（マスト判定）
◆ 決勝戦　　本戦 1分30秒⇒延長 1分（マスト判定）

【2】サポーター等の着用義務

各クラスは拳サポーター・レッグサポーター（布製に限る）ファールカップ・ヘッドギアを着用する。
また胸サポーターの着用は自由とする。（ハードタイプ・腹部まであるものは不可）

	拳サポータ	レッグサポータ	ファールカップ	ヘッドギア	胸サポータ
初級男子 幼年～高校	○布	○布	○	○	自由
上級男子 幼年～中学	○布	○布	○	○	×
上級男子 高校	○布	○布	○	自由	×
初級女子 幼年～高校	○布	○布	自由	○	自由
上級女子 幼年～高校	○布	○布	自由	○	自由

備考 ○＝着用義務 ×＝着用不可 自由＝任意 ※ヘットギアは主催者側で準備します。

【勝 敗】

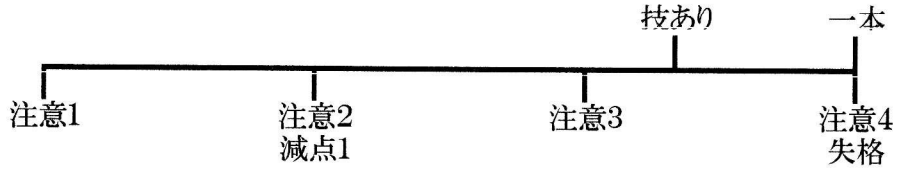
◆ 一本勝ち

・反則箇所を除く部分への突き、蹴りを瞬間的に決め、そのダメージで相手を倒した場合。
（3秒以内に立ち上がれない場合）
・ダメージにより、相手の戦意を喪失させた場合。
・技ありを二本取った場合（合わせて一本勝ち）

◆ 技あり

・反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより
一時的に動きが止まった場合又は、崩れた場合、
・戦意を喪失した場合（効いた素振りがある場合）技ありとします。

◆ 判定



・一本勝ち、失格が無い場合には、審判の半数の判断を有効とする技ありがある場合は、
技ありを優先する。（注意3≦技あり）
・技ありが無い場合は、 ①ダメージ ②有効打 ③手数 ④気迫の順で判定を行う。

◆反則

・反則に対しては注意1与えられ、注意2で減点1、注意4で失格となります。
・手、肘による、顔面、首への攻撃は全て反則とする。
（頭を胸に付けての攻撃も反則とする）
・金的への攻撃 関節への攻撃 悪質な場合は退場とする。
又 金的を受けたと見せかける行為には注意をとる場合があります。
・掴み、掌底、拳による押しや抱え込み。
・初級体重別クラスで体重を超過している場合は、（3kg未満は注意1）（3kg以上は注意2）
からの試合開始となります。
・上級（選抜）クラスは、道着を着て計測し規定値の0.5kg超過まで有効とする。
（※規定値の0.5kg以上超過の場合は、失格になりますので注意してください）
・上段膝蹴りは禁止です。（上級高校生は除く）